

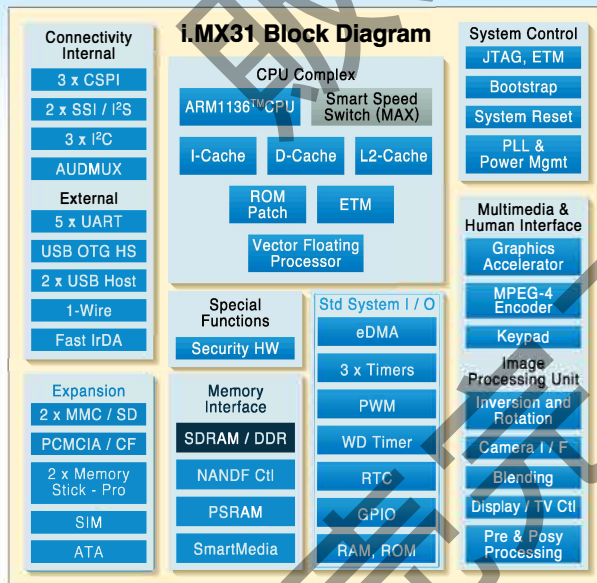
ARM11搭載Linux付属評価ボード

KZM-ARM11-01

Linux2.6付属



KZM-ARM11-01は、
ARM1136コア 532MHz
(Freescale社 i.MX31)を搭載し、
Linuxやその他の各種OSに対応した評価ボードです。
ATAやLCD、CCDカメラなども対応しております。



●特長

- ARM1136 532MHz (Freescale i.MX31) CPU搭載評価ボード
- ATA, USB(2.0/OTG), SD, LCD, CAMERA, IrDA, AUDIOなど豊富なペリフェラル
- 弊社製JTAG-ICE PARTNER-Jetに標準対応
- Linux 2.6付属。その他各種OSへの対応も可能
- PARTNER-JetのLinuxデバッグ機能で付属のLinuxをカーネルからプロセスまでを完全にデバッグ
- データ通信モジュールとLinuxのPPP, TCP/IPを組み合わせてシステム評価が可能

●用途

- ARM11を用いたシステムの試作・評価
- Linuxを用いたシステムの試作・評価
- Linux/ARM11で動作するミドルウェアの開発
- 各種OS (Linux, WindowsCE, ITRON)の評価
- モバイル機器を意識したソフトウェアの開発プラットフォーム

●製品構成

基本セット	KZM-ARM11-01ボード本体、ACアダプタ、マニュアル(回路図)、Linux 2.6	198,000円(税込207,900円)
オプションパッケージ	2.5" HDD、QVGA LCD、タッチパネル、26万画素CCDカメラ	98,000円(税込102,900円)
その他オプション	CDMAデータ通信モジュールカード	

●仕様

CPU	Freescale i.MX31 (ARM1136 532MHz, L2キャッシュ 128 KByte)	
メモリ	<ul style="list-style-type: none"> ◆ Mobile DDR SDRAM 128MByte ◆ NOR FLASH 64MByte 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ NAND 256MByte (Max 2GByte) ◆ NAND増設コネクタ装備
ペリフェラル	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ATA IDE I/F (44PINコネクタ、2.5" HDD用スペース装備) ◆ PC-CARD I/F (PCMCIA Rel2.1, PC CARD, Compact Flash) ◆ SD/MMC CARD I/F (MMC System Spec version3.2) ◆ USB OTG (2.0x1) ◆ 10/100Mbps Ethernet x 1 ◆ RS232C x 2 (DCEx1, CROSSx1, 両方ともDSUB 9PIN) ◆ AUDIO (AC97 CODEC, ステレオミニジャック) ◆ IrDA (IrDA 1.0) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ LCD QVGA 24bit Color ◆ タッチパネル 1024x1024分解能 ◆ カメラ 26万画素CCD (ITU656デジタル出力) ◆ キーボード 4 x 8 32スイッチ ◆ 7seg LED, 4点DIP SW (共にユーザー利用可能) ◆ ICEインタフェース (ARM用 ETMコネクタ、ARM用 標準 20PIN JTAGコネクタ) ◆ 拡張ボードコネクタ
サイズ	310(W)×185(D) 突起物を除く	

KZM-ARM11-01をデバッグするなら PARTNER-Jet Linuxのデバッグも完全対応!

MMU上の仮想空間に完全対応したPARTNER-Jetを利用すれば、これ一台だけでLinuxカーネルからアプリケーションまでの全てをデバッグする事が可能です。ICEを利用したハードデバッグが行える事で、Linux上で最も高性能なデバッグを実現し、従来のITRONやOSレスの環境に近いデバッグを実現します。



●PARTNER-Jet対応Linux

●カーネルバージョン kernel2.4、2.6系

●ディストリビューション MontaVista PRO、CEE、PREVIEW-KIT、Lineo uLinux、TimeSys Linux、axLinuxなど

●対応CPU PARTNER-JetのサポートするARM、MIPS、SH、MN103

Linuxデバッグを使うためには、別売の“Linuxサポートパック”(ソフトウェアおよびドキュメント)が必要です。価格や購入方法については、弊社までお問い合わせ下さい。PARTNER-JetでのLinuxデバッグは、カーネルやアプリケーションにパッチなどの変更をする事なくデバッグが可能です。さらに独自の簡単なパッチを用いて、より便利に高性能なデバッグを行うことが可能になります。

●超高速JTAG ICE

PARTNER-Jet

Linux

Windows
CE

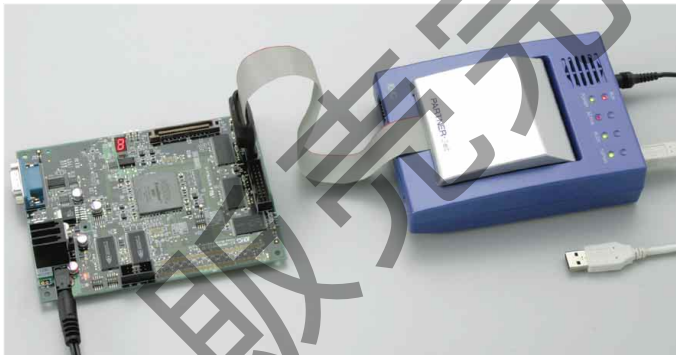
T-Engine

Eclipse

Multicore
CPU

SMP

PARTNER-Jetは、機能進化を続けるJTAG ICEです。時代の一步先ゆく技術を追求し、従来の操作性の上に、新しい技術に適應したデバッグ環境を提案します。



- 高速：最大転送速度3MByte/sec以上(ターゲットメモリ)、10MByte/sec以上(エミュレーションメモリ)^(※1)に対応した余裕の高速のダウンロード
- USB2.0対応、LAN対応
- 大容量トレースメモリ(最大8GBit)
- 高速トレースクロック(200MHz)に対応^{※1}
- CPU汎用対応：コントロールソフトの交換で多様なCPUに対応 (ARM、MIPS、SH、V850、MN103各シリーズ)
- マルチコアCPUおよびSMP CPUに対応
- ROMエミュレーション対応
- VLINK対応：転送速度1MByte/sec以上^{※1}、JTAG-Etherを実現^{※2}

対応CPU

ARM

MIPS

SH

V850

MN103

^{※1} ターゲット、CPU等の条件により変わります。 ^{※2} JTAG-Etherとは：PARTNER-Jetは、デバッグ機能に加えてJTAG経由の高速通信を実現(VLINK)。このVLINK技術を応用することで、Ethernetコントローラ等のハードウェアがなくてもEthernet、シリアルポートの機能が利用可能です。



京都マイクロコンピュータ株式会社

本社：〒610-1104 京都市西京区大枝中山町2-44 Tel.075-335-1050 Fax.075-335-1051

東京オフィス：〒105-0004 東京都港区新橋2-14-4 Rビル5F Tel.03-5157-4530 Fax.03-5157-4531

[※]記載の社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。記載内容は予告なしに変更する場合があります。

[2007.10]

<http://www.kmckk.co.jp/>